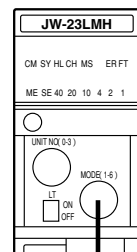


## JW300にJW-23LMHを使用される場合

I/Oリンク親局ユニットJW-23LMHをJW300に実装時の使用方法(設定内容)はJW30Hに実装時と同じで、動作モードと通信領域は下記のとおりです。  
 詳細内容につきましては、JW-23LMHユーザーズマニュアル(改訂1.2版)に記載の「JW30H」を「JW300」に置き換えて、お読み願います。

### 動作モード(モードスイッチの設定)

動作モード(モードスイッチ設定値)		1	2,7	3	4	5,8	6
動作内容	正常時						
	異常時						
動作内容	正常時						
	異常時						
	通信						
	異常時						
	異常時						
	異常時						
伝送速度(kビット/s)		172.8		345.6			



モードスイッチ  
MODE



出荷時設定は「1」です。

JW-23LMHユーザーズマニュアルの7・1ページに関連

### 通信領域(ユニットNo.スイッチの設定)

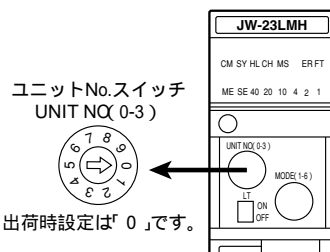
・モードを1～6に設定時

スイッチ設定	I/Oリンク領域	動作フラグ領域	通信監視フラグ領域
0	コ2000～コ2077(512点)	コ1570～コ1571	コ2300～コ2307
1	コ2100～コ2177(512点)	コ1572～コ1573	コ2310～コ2317
2	コ2200～コ2277(512点)	コ1574～コ1575	コ2320～コ2327
3	コ2300～コ2377(512点)	コ1576～コ1577	—

・モードを7、8に設定時

スイッチ設定	I/Oリンク領域	動作フラグ領域	通信監視フラグ領域
0	コ0100～コ0177(512点)	コ1570～コ1571	コ1560～コ1567

JW-23LMHユーザーズマニュアルの7・2ページに関連



ユニットNo.スイッチ  
UNIT NO(0-3)

出荷時設定は「0」です。